

マンカラ (mancala)

マンカラは、起源とされているアフリカを始め、ヨーロッパ、東南アジア、カリブ海諸国など世界中でプレイされている豆まきゲームです。歴史はかなり古く、紀元前4000年に遡るともいわれています。遊び方にも違いがありますが、交互に豆を捲いて相手の豆を取っていくというおおまかなルールは共通しています。マンカラという言葉は、アラビア語の naqala (動く) から来ています。



カラハ (kalah) 自分のゴールに石を多く入れた方が勝ち！

あそび方

準備 陣地やゴールは、マンカラ・イージーと同じです。

- 各ポケットに、4個ずつ石を置きます。
- ジャンケンなどで、先攻・後攻を決めます。

ゲーム

- 基本的な進め方は、「マンカラ・イージー」と同じです。
- 石を多く獲得する方法として、以下の2つが加わります。

① 移動した最後の石が、自分の陣地の空 (石が入っていない) のポケットで終われば、そのポケットと、そのとなりの敵陣のポケットの石を取ることができます。

※ 例えば、図2でAの番の時、1番のポケット (石が5つ) の石を移動させると、6に最後の石が置けるので、最後に置いた石 (6のポケット) とそのとなりの8のポケットの石をすべてゲットできます。

※ たくさんの石を移動させ、相手陣地を通り自分の陣地に戻って来た場合も同じように、自分の陣地のカラのポケットに石を入れることができれば、そのポケットと、同じ位置の敵陣のポケットの石を、取ることができます。

※ 空のポケットに入った場合でも、対面のポケットに石がなかったら、空のポケットに入れた最後の石はゲットできず、通常通り相手の番となります。

※ 空のポケットに入り、石をゲットしたら、通常通り相手の番となります。

② どちらかの陣地のポケットの石がすべて無くなった時点でゲームは終了ですが、その時に残っている石は、その陣地の方の得点になります。

※ 例えば、Bの陣地の石が無くなりゲーム終了。その際、A陣地のポケットに12個残っていれば、その石はAの得点になります。

※ 相手の石が無くなりそうになったら、自分の陣地で石を止めて置くことも重要になります。

- ゴールに石が多く入っている石の数で勝敗が決まります。(図4)

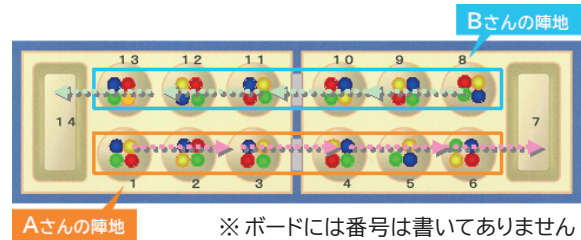


図1

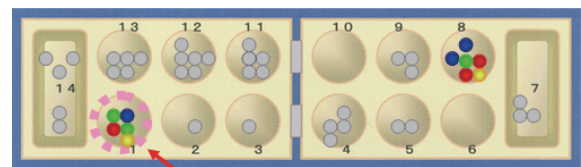


図2

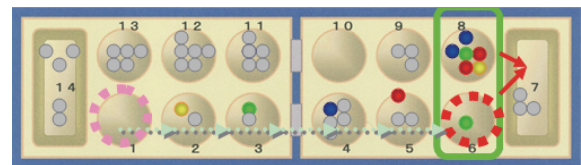


図3

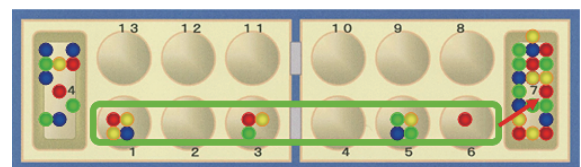


図4

商品紹介

マンカラ (DX 版) 【販売価格】 3,850 円 (税込)



【セット内容】

- ボード (本体) ※1
- 石 (おはじき) : 53 個 ※2
- 解説書
- サイコロ : 1 個
- 白玉 : 2 個

※1 51cm×13cm×2cm

※2 予備 5 個含む



日本レクリエーション協会



【お問い合わせ】

公益財団法人 日本レクリエーション協会
〒110-0016 台東区台東 1-1-14 ANTEX24 ビル 7 階
TEL : 03-3834-1092 FAX : 03-3834-1095

【購入方法】

通販サイト「レクリエーションカタログ」より
ご購入いただけます。

URL : <https://shop.recreation.jp/>

購入サイトの
QRコードは
こちら！